

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		環境園芸学科		
科目名称	特別支援教育					授業形態	講義		
科目コード	421120	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	川田 耕太郎							ICT活 用	
授業概要	特別支援教育の基礎的な専門性を養うために、特別支援教育の歩みや学校における支援の必要な子どもへの教育の現状、障害の捉え方と特別な指導を必要とする子どもに対する指導・支援の在り方などについて理解する。特別支援学校等での指導経験を活かし、学校の現状を踏まえながら理解を図れるようにする。								
関連する科目									
授業の進め方 と方法	授業は、プレゼンテーションを用いた講義を中心としながら、グループによるディスカッションや意見交換を行い、学生が自ら考えたり、他者と協議したりすることで思考を深めていく機会を設ける。								
授業計画 【第1回】	障害とは何か 障害とは何なのか、その定義や捉え方について学ぶ。								
授業計画 【第2回】	I C Fによる障害の捉え方 国際生活機能分類による障害の捉え方について学ぶ。								
授業計画 【第3回】	発達障害 L D ・ A D H D の障害特性等について学ぶ。								
授業計画 【第4回】	発達障害 L D ・ A D H D のある子どもへの指導・支援について学ぶ。								
授業計画 【第5回】	発達障害 自閉症の障害特性等について学ぶ。発達障害								
授業計画 【第6回】	発達障害 自閉症のある子どもへの指導・支援の在り方について学ぶ。								
授業計画 【第7回】	学校で生じている行動上の困難さの理解と対応 行動面の困難さの背景と必要な対応について学ぶ								
授業計画 【第8回】	学校で生じている学習上の困難さの理解と対応 学習上の困難さの背景と必要な対応について学ぶ								
授業計画 【第9回】	知的障害 知的障害についての基本的な理解と指導・支援の在り方について学ぶ。								
授業計画 【第10回】	視覚障害・聴覚障害 視覚障害と聴覚障害についての基本的な理解と指導・支援の在り方について学ぶ。								
授業計画 【第11回】	言語障害・情緒障害 言語障害と情緒障害についての基本的な理解と指導・支援の在り方について学ぶ。								

授業計画 【第12回】	肢体不自由・病弱 肢体不自由と病弱についての基本的な理解と指導・支援の在り方について学ぶ。
授業計画 【第13回】	重度・重複障害 重度・重複障害についての基本的な理解と指導・支援の在り方について学ぶ。
授業計画 【第14回】	通常の学級における特別支援教育 困難さのある子どもに対する特別な指導・支援の在り方について学ぶ。
授業計画 【第15回】	特別支援教育の現状と課題 特別支援教育の現状について再確認し、今後の特別支援教育に在り方について学ぶ
授業の到達目標	1. ICFに基づいて障害の捉え方を説明することができる。 2. 発達障害を始め様々な障害について理解し、支援の在り方について考えることができる。 3. 支援の必要な子どもの困難さを軽減させる方策について考えることができる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外学習【予習】	授業の中で自分の考えや他者との話し合いを求めめるため、各自で授業内容について確認や予習しておく。(30分程度)
授業時間外学習【復習】	受講後はレポートや小テストを実施するので、学習内容を確認、復習しておく。(1時間程度)
課題に対する フィードバック	小テスト等については授業の中で解説をする。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する。 1) 授業に臨む態度と小テスト等の内容 (20%) 2) 定期テスト (80%)
テキスト	テキストは使用せず、適宜プリント等を配布する。
参考書	・文部科学省 障害のある子供の教育支援の手引 (令和3年) ・文部科学省 特別支援学校学習指導要領解説 総則編 (幼稚園・小学部・中学部) (平成30年) ・文部科学省 特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編 (小学部・中学部) (平成30年) ・文部科学省 特別支援学校学習指導要領解説 自立活動編 (小学部・中学部・高等部) (平成30年)
備考	15年間、特別支援学校 (知的障害、肢体不自由、病弱)、3年間、小学校に勤務。また、4年間、鹿児島県総合教育センター特別支援教育研修課において研究主事兼指導主事、4年間、鹿児島市教育委員会学校教育課において特別支援教育担当指導主事として勤務した。